



PR30808

JBN 外0693 (産業、半導体) (08・6・25)

【産業担当デスク殿】30808

◎初のプログラム可能ゲイン・アンプ発売 米アナディジックス社

【ウォレン(米ニュージャージー州)25日PRN=共同JBN】米アナディジックス社(ナスダック:ANAD)は25日、DOCSIS3.0ケーブルモデムとE-MTAアプリケーション用に最適化した初めてのプログラム可能ゲイン・アンプARA2017を発売した。このデバイスは高リニア・パワーレベルをサポート、チャンネルボンディングを可能にし、ケーブル・システムでのアップストリーム・パスにおけるデータ・レートをより高くする。

アナディジックスのロン・マイケルズ上級副社長兼ブロードバンドビジネス部門ゼネラルマネジャーは「アナディジックス社は常に業界初を誇りにしている。ARA2017は技術カーブの先を行く製品開発という会社のコミットメントの好例であり、その性能はケーブル・システム事業者により高い2方向データ・レートを提供し、ケーブル・システムの顧客に提供するサービスを強化するのを可能にする」と語った。

ARA2017はDOCSIS3.0ターミナル製品の性能に不可欠であり、ケーブルラボ(CableLabs登録商標)における最近の試験に基づいてDOCSIS3.0使用に認定されたケーブルモデムの複数ベンダーによって使用されている。

ARA2017は5MHz-85MHzの周波数範囲で作動し、ハーモニック・ディストーションと出力ノイズレベルを最小限にしながらDOCSIS3.0仕様の+64dBmVの信号レベルをサポートする。ARA2017は最少の減衰で33dBのRFゲインを持つ。インテグレートされデジタルでコントロールする複数段階のプレジジョン・ステップ・アッテネーターは2dBずつの増加に対して58dBまでの減衰を提供する。このデバイスはシングル5V電圧供給が必要で5ミリx5ミリ、28ピンのQFNパッケージで提供される。

アナディジックス社のARA2017は5000個単位価格3.60ドルで現在利用可能である。

製品特性はwww.anadigics.com/products/cable_broadcast/reverse_amplifiers/ARA2017参照。

製品価格あるいはサンプリングについては、以下から問い合わせできる。

http://www.anadigics.com/worldwide_sales

電話: +1-908-668-5000

ファクス: +1-908-668-5132

▽アナディジックスについて

アナディジックス社(ナスダック:ANAD)は、急成長しているブロードバンド、無線・有線通信市場における半導体ソリューションの有力プロバイダーである。同社は米ニュージャージー州ウォレンに本社を置き1985年に創設され、受賞した製品はパワーアンプ、チューナー集積回路、アクティブ・スプリッター、ラインアンプ、その他部品などで、統合無線周波数・フロントエンドモジュールとして単品もしくはパッケージで販売される。詳細は www.anadigics.com まで。



(了)

▽問い合わせ先

Charlotte Chiang,

+1-908-668-5000,

cchiang@anadigics.com;

Corporate Contact,

Jennifer Palella,

+1-908-668-5000,

jpalella@anadigics.com;

Investor Relations,

Thomas Shields,

+1-908-412-5995,

tshields@anadigics.com,

all of ANADIGICS, Inc.

Web site: <http://www.anadigics.com>

http://www.anadigics.com/worldwide_sales